

江南の水道

No.6
平成26年9月

発行：江南市水道部水道課 〒483-8018 江南市般若町中山146番地 TEL (0587)53-3511 FAX (0587)53-3514
ホームページアドレス http://www.city.konan.lg.jp/suido/sd_top.html

「江南市水道お客さまセンター」を開設しました。

江南市水道事業では水道料金、下水道使用料の徴収業務を民間業者に委託しています。今回、委託期間満了に伴い業者選定を行い、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間、引き続き第一環境株式会社に業務を委託することになりました。

また、新たに「江南市水道お客さまセンター」を開設し、これまでの業務で培ってきた経験と知識を生かして、これまで以上に地域に根ざした高品質な水道サービスの実現をお約束いたします。

① 料金
量水器・給水申込

江南市水道お客さまセンター



災害時の応急給水、および高齢者の見守りを強化!!

平成26年2月21日に「災害等発生時における応急給水等の応援に関する協定」、および「江南市高齢者地域見守り協定に関する協定」を第一環境株式会社と締結いたしました。

第一環境株式会社は、全国に4台の加圧式給水車を所有しており、災害時には市職員とともに応急給水活動を行います。また、検針等の業務中に異変を感じた場合には、可能な限り声をかけたり現場の状況を確認し、状況に応じてしかるべき部署へ通報します。



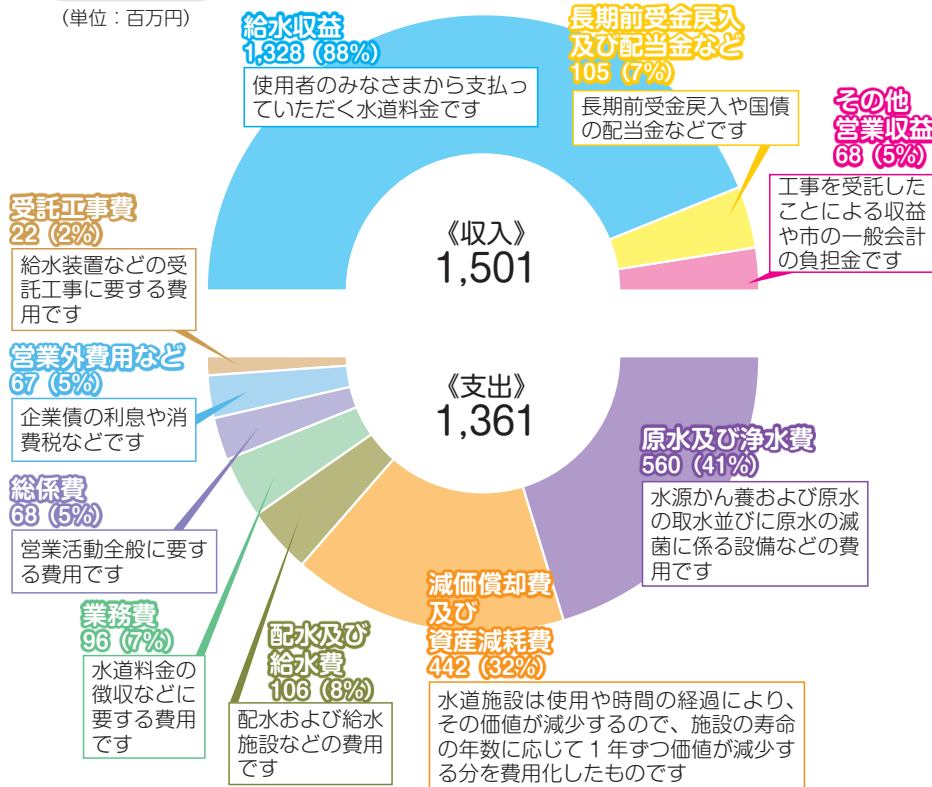
▲ 堀市長と岡地社長(写真右)

江南市水道事業 平成26年度 当初予算

水道事業は、みなさまからお支払いただく水道料金を主な財源として経営しています。今後とも経費削減などの効率的な運営を目指し、安心・安全な水をみなさまにお届けできるよう努力してまいります。

収益的収支 水をお届けするための経費と財源

(単位：百万円)



平成26年度の主な事業

平成26年10月に市内の3つの簡易水道組合を市の上水道に統合するための配水管の整備を、昨年度より引き続き行います。また、老朽化が見られ、交換部品の入手困難などの問題が発生していた後飛保配水場監視制御設備についても今年度引き続き更新工事を実施します。

さらに、基幹管路更新基本計画を策定し、耐震適合していない基幹管路の耐震化を効果的かつ効率的に進めてまいります。

用語解説

収益的収支と資本的収支

地方公営企業である水道事業の予算は、関係法令に基づき収益的収支と資本的収支に区分し、予算の内容を明確にしています。

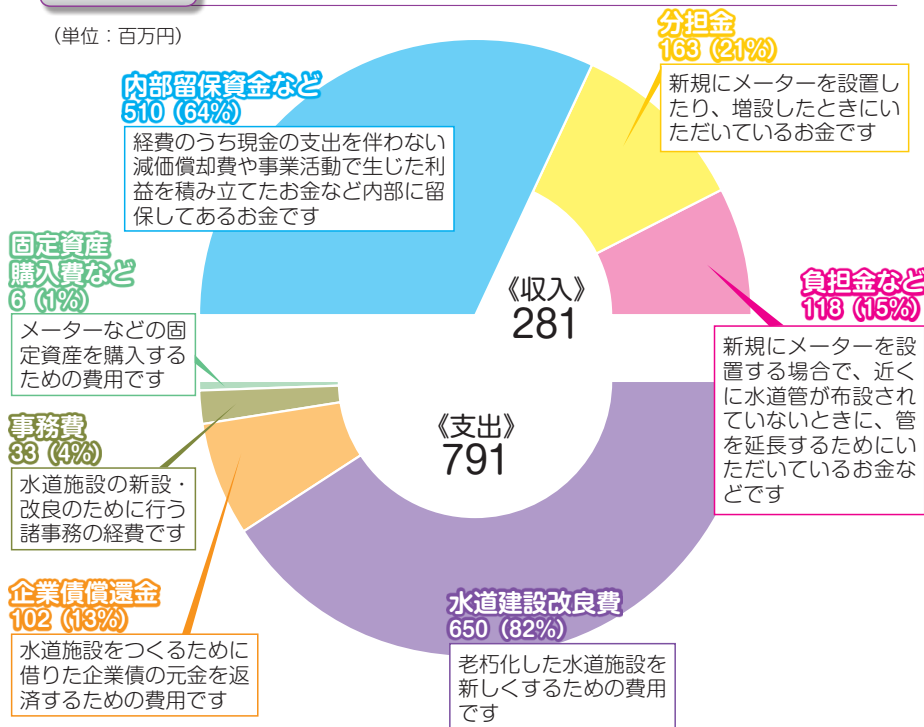
収益的収支は、当該年度の経常的な営業活動に伴う損益に関する収入・支出であり、事業活動の計画としての損益予算です。

資本的収支は、主として将来の経営活動に備えて行う施設整備計画、企業債償還計画のための資金予算であり、収益的収支に属さない収入・支出のうち現金の収支を伴うものが計上されます。

資本的収支の不足する財源については、営業活動で確保された現金支出を伴わない減価償却費などの、内部に留保された資金で補てんすることとなっています。

資本的収支 水道施設を整備・拡充するための経費と財源

(単位：百万円)



水質検査結果のお知らせ

水道事業では水道法第20条及び同法施行規則第15条に基づき、安全で快適な水道水が供給できるよう水質検査計画を策定し、水質検査を実施しています。

平成25年度の結果はすべて良好な結果でした。ホームページではより詳細な内容をご覧くださいことができます。(http://www.city.konan.lg.jp/suido/sd_suisitu.html)

なお、放射性物質は、原子力規制委員会の委託により、愛知県が名古屋市北区にある愛知県環境調査センター内の蛇口で、木曽川を原水とする水道水を測定し、また、犬山浄水場を含む県内4浄水場の水道水においても測定しています。

こちらの結果につきましても、上記ホームページでご覧になることができます。

これらの結果を総合的に判断すると、地下水と、犬山浄水場を経て供給されている水からなる江南市の水道水は、安全であると考えられます。

	検査項目	水質基準	下般若系	後飛保系	検査項目	水質基準	下般若系	後飛保系
			給水栓平均値	給水栓平均値			給水栓平均値	給水栓平均値
健康に関する項目	1 一般細菌	1mℓ中の集落数100以下	0	0	31 亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	<0.1	<0.1
	2 大腸菌	検出されないこと	検出せず	検出せず	32 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	<0.02	<0.02
	3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	<0.0003	<0.0003	33 鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	0.01	<0.01
	4 水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下	<0.00005	<0.00005	34 銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	<0.1	<0.1
	5 セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	35 ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	8.6	13
	6 鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	36 マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
	7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	37 塩化物イオン	200mg/ℓ以下	6.5	10
	8 六価クロム化合物	0.05mg/ℓ以下	<0.005	<0.005	38 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	27	89
	9 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	39 蒸発残留物	500mg/ℓ以下	63	173
	10 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.9	6.0	40 陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	<0.02	<0.02
	11 フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.12	0.09	41 ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	0.000001	<0.000001
	12 ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	<0.1	<0.1	42 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	<0.000001	<0.000001
	13 四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	<0.0002	<0.0002	43 非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	<0.002	<0.002
	14 1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	<0.005	<0.005	44 フェノール類	0.005mg/ℓ以下	<0.0005	<0.0005
	15 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	<0.004	<0.004	45 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.6	<0.3
	16 ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	46 p H 値	5.8~8.6	7.2	7.1
	17 テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	0.001	47 味	異常でないこと	異常なし	異常なし
	18 トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	48 臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし
	19 ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001	49 色度	5度以下	<0.5	<0.5
	20 塩素酸	0.6mg/ℓ以下	0.06	<0.06	50 濁度	2度以下	<0.1	<0.1
	21 クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下	<0.002	<0.002	遊離残留塩素	0.1mg/ℓ以上	0.22	0.34
	22 クロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.009	<0.001				
	23 ジクロロ酢酸	0.04mg/ℓ以下	<0.004	<0.004				
	24 ジブromクロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.002	<0.001				
	25 臭素酸	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001				
	26 総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.014	<0.001				
	27 トリクロロ酢酸	0.2mg/ℓ以下	<0.02	<0.02				
	28 ブロモジクロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.004	<0.001				
	29 ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下	<0.001	<0.001				
	30 ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	<0.008	<0.008				



**全ての項目において、
水質基準に適合しています。**

毎月1回、給水車の点検をしています。

水道事業では有事の際にも素早い対応が出来るよう、毎月給水車の点検を行い、ポンプの動きや操作方法について確認しています。

また、実際に約1,700ℓの水を積載した状態で、通常の乗用車との違いを確認しながら市内を回り、いざという時こそ安全運転が出来るよう、努めています。

なお、その際に積載した水は、すいとびあ江南南側の「花の広場」などに散水し、花の育成に役立てるなど、有効利用しています。



水道なぜなぜ Q&A

Q 井戸の水はどのように活用していますか？

(平成25年消費生活展アンケート自由記入欄より)

A 水道事業では、自己水源である井戸から取水した原水を塩素滅菌による浄水処理を行ったうえで、県水と併せてみなさまに配水しています。

現在14の井戸が自己水源として使われており、いずれも深井戸であるため、比較的安定した水源であると言えます。

今後も、この恵まれた天然資源を最大限生かすため、各井戸の設備更新を行い、適正揚水量以下の取水量を保ちながら、自己水源の保全に努めてまいります。

また、江南市内の13の水道工事店で構成する江南市水道工事店協同組合では、江南市地域まちづくり補助事業「緊急時 安心“水の隣組”マップ作り」として、災害時に活用出来る井戸のマップ作りをしています。現在、208本の井戸が確認されており、作成した井戸のマップは江南市水道工事店協同組合にて閲覧することが出来ます。

(詳しくは江南市水道工事店協同組合ホームページ参照 <http://www.aiweb.or.jp/konan-w/index.html>)



お問い合わせは ☎ (0587) 53-3511 まで